

令和3年度			
講習の区分	<選択領域講習>受講者が任意に選択して受講する領域	講習 時間数	6 時間
講習の名称	【選択】今後の英語教育と好ましい食育	講習形態	講義・実技
開設者	長崎短期大学	定員	40名
開設日/時間	令和3年08月20日(金) / 08:55~16:30	会場	長崎短期大学(佐世保市) 第2合同講義室他
履修認定対象職種	教諭	主な受講対象者	幼稚園教諭
担当教員(講習代表者) / Eメールアドレス/TEL 担当教員： 牟田美信 (地域共生学科) / Eメールアドレス: gakuseisien@njc.ac.jp (学生支援課) / TEL : 0956-47-5566			
担当教員(分担担当者等) 平田安喜子(地域共生学科)			
講習のねらい/講習方法/講習到達目標 講習のねらい： 現代の子どもを取巻く様々な実情や環境を鑑みながら、幼児教育の根源的理論ならびに進歩的指導方法を学ぶことに付随して、現在必要とされる国際語としての英語教育と子どもの成長に欠かすことのできない食育について理解を深める。 講習方法： 講義形式に加え、ディスカッションや実技等の演習を交えながら、受講者参加型の講習を行なう。 講習到達目標： 各領域の教育内容の学問的背景と社会的背景が認識できる。 各領域の教育内容が幼稚園教育要領との関連において説明できる。 幼児教育の現場において子どもの姿を想定しながら各領域の指導計画ができる。 子どもを理解していこうとする姿勢と、子どもと楽しみを享受する感性を持つことができる。			
講習内容(概要) /講習計画(時間毎の講習内容を含む) /キーワード 講習内容(概要) : 【今後の英語教育】 ①グローバル社会での英語教育 ②英語と日本語の基本的違いの再認識(文法・音声等) ③外国語を初めて学ぶ子どもの気持ちとは(外国人講師による会話体験レッスン) 【好ましい食育】 ①「食育」とは ②現代っ子の食生活の実態 ③「食育」の意義 ④「食」への関心を高める働きかけ(演習:出汁の試飲) ⑤「食育」活動の実施における注意点 講習計画・内容:			
	内容等	時間	担当教員
	オリエンテーション	08:55~09:00	
	講義1【今後の英語教育】 (休憩時間20分含む)	09:00~12:00(180分)	牟田 美信
	筆記試験	12:00~12:20(20分)	牟田 美信
	昼休憩	12:20~13:10(50分)	
	講義2【好ましい食育】 (休憩時間20分含む)	13:10~16:10(180分)	平田 安喜子
	筆記試験	16:10~16:30(20分)	平田 安喜子
キーワード: (英語教育) (食育)			
成績評価の方法	成績評価は、各講習担当者が行う試験の成績や講習中の課題への取り組み等から総合的に判断します。		
成績評価の基準	成績評価は、到達目標達成点を100点とし、総合点で60点以上を合格とします。		
履修認定の方法	成績評価の総合点で合格点に達した受講者に対して履修認定します。		
教科書・教材・参考書	本学で準備します		
各自で準備するもの	筆記用具、昼食		
受講上の注意	1. 「講習の名称」が同じものは1度しか受講できません。 2. 視聴障害や聴覚障害などのため、受講に際して特別な配慮が必要な方は、受講申込前に事務局へお問合せ下さい。 3. 遅刻は原則として認めません。		